



駅運営体制の見直しについて提案、説明を受ける!

地本は、「変革2027」、「駅の変革」のスピードアップの実現に向けて、効率的で生産性の高い業務執行体制の構築を目的とし、以下の施策の提案、説明を受けました。

■ホーム体制の見直しに伴う体制変更

実施箇所 西船橋駅
実施時期 2022年3月1日(火)
要員関係 管理【現行】変形等3、交代2→【実施後】変形等3、交代2
一般【現行】変形等2、交代15→【実施後】変形等1、交代14

■みどりの窓口閉鎖、及びみどりの窓口閉鎖に伴う体制変更

実施箇所 小岩駅、本八幡駅、君津駅
実施時期 2022年3月1日(火)
君津駅については、2022年3月4日(金)
要員関係 小岩駅 管理【現行】変形等1、交代1→【実施後】変形等1、交代1
一般【現行】変形等2、交代3→【実施後】変形等0、交代3
本八幡駅 管理【現行】変形等1、交代1→【実施後】変形等1、交代1
一般【現行】変形等0、交代4→【実施後】変形等0、交代3
君津駅については、体制変更はなし。
※本施策より要員の示し方が、標準数から出面数に変更になっています。

議論内容

- ・西船橋駅はこれまで、乗降終了合図の見直しやみどりの窓口の営業時間短縮を実施してきた。その中で、駅全体の業務の見直しを行ってきた。分任の業務を他の担務に入れ、改札業務を組み替えるなど全体的に業務のバランスをとって、体制を見直す。
- ・周辺駅のみどりの窓口などの全体的なバランスを見ながら、今後もみどりの窓口の見直しを行っていく。また、チケットレス化の更なる推進に取り組んでいく。
- ・窓口での1日平均発券枚数は、小岩駅、本八幡駅は、共に300枚、君津駅は100枚。ジパング倶楽部や学割などの発券枚数も全体の3%程度。
- ・みどりの窓口を閉鎖する3駅に、「話せる指定席券売機」の導入計画はない。
- ・みどりの窓口閉鎖に伴うお客さまへの周知は、実施日の1ヶ月前から、駅頭ポスターやホームページ等で行っていく。
- ・君津駅で実施している新入生への定期券発売の対応は、木更津統括センターで実施していく。

地本は、「安全・健康・ゆとり」が担保された営業職場を創るため、
職場の声をもとに申し入れを行い、団体交渉で議論します!